

学校情報・入試情報

令和7年度入学者選抜用

学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつかぬまみなみこうとうがっこう		所在地	〒322-0524 栃木県鹿沼市みなみ町8番73号		学校HP 
	栃木県立鹿沼南高等学校		電話	0289-75-2231		
課程	生徒数（R6.5.1現在）	設置学科（コース）	アクセス	東武日光線・桜山駅より徒歩40分 JR日光線・鹿沼駅より徒歩80分		
全日制課程	441名 男子215名、女子226名	食料生産科 環境緑地科 ライフデザイン科				
			URL	https://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumaminami/nc3/		

スクール・ミッション

食・環境・生活に関する地域資源を活用した多様な体験活動を通して、地域に貢献できる人材を育成する学校

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力 （グラデュエーション・ポリシー）	教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）
本校では、次のような資質・能力を育成します。 【食料生産科】 ○食料生産について体系的、系統的に理解し、関連する知識と技術を身に付けた人材を育成します。 ○農産物の生産管理や6次産業化などの食料生産に関する専門性を高め、主体的かつ協働的に取り組む力を育成します。 ○地域の課題を発見し、地域や関連産業に携わる者として科学的かつ創造的に解決する力を育成します。 【環境緑地科】 ○環境創造について体系的、系統的に理解し、関連する知識と技術を身に付けた人材を育成します。 ○緑地環境や森林環境などの環境創造に関する専門性を高め、主体的かつ協働的に取り組む力を育成します。 ○地域の課題を発見し、地域や関連産業に携わる者として科学的かつ創造的に解決する力を育てます。 【ライフデザイン科】 ○生活産業について体系的、系統的に理解し、関連する知識と技術を身に付けた人材を育成します。 ○食生活、衣生活、保育など生活産業に関する専門性を高め、主体的かつ協働的に取り組む力を育成します。 ○地域の方々との交流を通して生活課題を発見し、地域や関連産業に携わる者として持続可能な生活を営む力を育てます。	本校では、次のような教育活動を実施します。 【食料生産科】 ○作物、野菜、果樹、畜産に関する基礎的な知識と技術を身に付けるため、実験実習を中心に専門性の高い授業を実施します。 ○ICTを活用したスマート農業の実践や、農産物の生産から流通、消費、6次産業化までの一貫した学習を通して、勤労観や職業観を養う教育を実施します。 ○研究活動や資格取得、現場見学等を通し、課題解決能力を養うとともに、進路実現に向けた教育を実施します。 【環境緑地科】 ○緑地環境の保全や利用、森林環境の活用及び草花の生産やガーデニングに関する基礎的な知識と技術を身に付けるため実験実習を中心に専門性の高い授業を実施します。 ○地域と連携し、地域課題を考えながら体験的な学習を中心に勤労観・職業観を養う教育を実施します。 ○研究活動や資格取得、現場見学等を通し、課題解決能力を養うとともに、進路実現に向けた教育を実施します。 【ライフデザイン科】 ○生活産業に関する基礎的な知識と技術を身に付けるため、ICTを活用しながら、実験・実習を中心に専門性の高い授業を実施します。 ○地域と連携し、体験的な学習を中心に勤労観・職業観を養う教育を実施します。 ○生活課題を見つけ主体的・協働的に学習に取り組むことと、課題解決能力を養うとともに、進路実現に向けた教育を実施します。	本校は、次のような生徒の入学を期待しています。 【食料生産科】 ○作物の栽培や家畜の飼育、農産物の流通・消費ならびに6次産業化などに興味・関心がある生徒 ○資格取得や技能検定、農業クラブに関する競技会などに積極的に取り組む意志のある生徒 ○農業や畜産、食品、生命科学分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持つ生徒 【環境緑地科】 ○環境保全や森林維持管理、草花・樹木の育成や庭づくりなどに興味・関心がある生徒 ○資格取得や技能検定、農業クラブに関する競技会などに積極的に取り組む意志のある生徒 ○自然環境、農林業、園芸、生命科学分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持つ生徒 【ライフデザイン科】 ○食生活・衣生活・保育・福祉などに興味・関心がある生徒 ○資格取得や技能検定などに積極的に取り組む意志のある生徒 ○食品産業・看護・保育・食生活・衣生活・ヒューマンサービス分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持った生徒

特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
【全学科】30％程度	基本的な生活習慣及び本校での教育を受けるに足る基礎学力が身に付いており、部活動や生徒会活動・ボランティア活動・研究活動などに積極的に取り組む意志があり、志願する科の(1)から(3)までのいずれかに該当する者 【食料生産科】 (1) 作物の栽培や家畜の飼育・食品などに興味・関心があり、食料生産科の学習内容を学ぶ明確な目的を持ち、積極的に学ぶ意欲を持つ者 (2) 資格取得や技能検定・農業クラブに関する競技会などに積極的に取り組む意志のある者 (3) 農業や畜産、食品、生命科学分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持ち、向上心を持って努力できる者 【環境緑地科】 (1) 環境保全や森林維持管理、花や樹木の育成や庭づくりなどに興味・関心があり、環境緑地科の学習内容を学ぶ明確な目的を持ち、積極的に学ぶ意欲を持つ者 (2) 資格取得や技能検定・農業クラブに関する競技会などに積極的に取り組む意志のある者 (3) 環境関係、農林業、園芸、生命科学分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持ち、向上心を持って努力できる者 【ライフデザイン科】 (1) 食分野・保育分野などに興味・関心があり、ライフデザイン科の学習内容を学ぶ明確な目的を持ち、積極的に学ぶ意欲を持つ者 (2) 資格取得や技能検定などに積極的に取り組む意志のある者 (3) 食分野・保育分野・衣生活分野に関わる大学・専門学校等の上級学校への進学、または関連した産業に就職する意志を持ち、向上心を持って努力できる者	【資料の取扱い】 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の資料として用いる。 2 調査書は、次のように評価する。 ① 「各教科の学習の記録」は、各学年の評定を合計する。(135点満点) ② 「特別活動の記録」等、点数化されない部分については段階評価を行う。特に「行動の記録」を重視する。 ③ 「総合的な学習の時間の記録」、「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」は、総合的な評価をする際に活用する。 3 面接及び作文は、段階評価を行う。 【選抜の手順】 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。 第1次審議 【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80％以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80％以内にある者）で【資料の取扱い】2②及び③の評価と面接・作文の評価が良好で、特に資格要件に該当する事項が顕著であり、本校の教育を受けるに足る能力、適正があると認められた者を合格内定とする。 第2次審議 第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、調査書等の書類を含む全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する
選抜の方法		
○面接 個人面接 時間10分程度 ○作文 時間40分 字数400～500字		
その他・特記事項		
なし		

一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・面接・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	6		4		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点	実施していない				

栃木県立鹿沼南高等学校